

令和4年 第18回 6月議会定例会

令和4年6月10日

議会定例会の開会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、ここに令和4年第18回大刀洗町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には公私ともに、ご多用中にもかかわらず、ご出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、今月からは福岡県が出していた「福岡コロナ警報」も解除され、間もなく、乾いていた田に水が入り、田んぼが美しく輝く風景が広がる田植えの季節となります。今年は全国的に緊急事態宣言もまん延防止等重点措置も出ていない3年ぶりのゴールデンウィークとなり、大刀洗公園でも新しくなった複合遊具で楽しそうに遊ぶたくさんの子供たちの姿が見られたところです。コロナ禍が終息し、子どもたちの笑顔と笑い声があふれる、行動制限のない、当たり前の日常の日々に、一日も早く戻ることを願っています。

これに関連して、60歳以上の方と、18歳以上で基礎疾患を有する方などを対象に、大刀洗町では来月から4回目のワクチン接種を開始します。この際、60歳以上の方には、来週から接種券を郵送してまいります。町民の皆様の基礎疾患の情報について町では把握していないことから、18歳以上で基礎疾患を有する方などについては、町のコールセンターに連絡いただきますようお願い申し上げます。

さて、気象庁は、5月24日、3か月予想を発表し、九州北部地方の降水量は平年並みだが、6月は前線や湿った空気の影響を受け平年並みか多いと見込まれると発表しています。近年は、地球温暖化の影響で、局地的な集中豪雨等による災害が日本各地を襲っており、大刀洗町でも昨年まで5年連続で大雨被害が生じています。

また、気象庁では、今月から線状降水帯が発生し、大雨になる可能性が高い場合、半日程度前から気象情報で呼びかけを行うとともに、来週の13日からは筑後川等の指定河川の氾濫危険情報を実況に加え、予測に基づいて発表するよう運用を変更しています。

このため、大刀洗町では、一昨日、小石原川左岸の7行政区に対し、水害に対する避難指示等の説明会を開催したところであり、今後とも住民の皆様の安全・安心の確保のため、より一層の防災力向上に努めてまいります。

さて、今議会には、コロナ禍を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の4回目のワクチン接種費用や子育て世帯生活支援特別給付事業などに必要な経費を計上した一般会計補正予算など、

○補正予算 1件

○一般会計繰越明許費繰越計算書など、報告が7件

○専決処分事項の承認 1件

○条例の制定 1件

○重要な契約等の締結 3件 を提案いたしております。

いずれも重要な案件を提案いたしておりますので慎重に御審議いただきまして、最後には、ご承認いただきますようお願い申し上げます、開会にあたっての挨拶といたします。

どうぞよろしくようお願い申し上げます。